#### 余暇ツーリズム学会 2022 年度 全国大会

森岡 一憲(広島修道大学)

余暇ツーリズム学会 2022 年度全国大会準備委員長

2021年7月吉日

e-mail: annualalts@gmail.com

猛暑の候、余暇ツーリズム学会会員の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。余暇ツーリズム学会 2022 年度全国大会は、ハイブリッド形式(対面&オンライン形式)にて、広島修道大学において開催いたします。昨年度のハイブリッド形式による全国大会が好評であったと伺いましたので、今年度も同様の形態にしました。できる限り例年と変わらぬ機会を提供できるよう、努力してまいります。

今年度の統一論題は、「ヘリテージ・ツーリズムの展望」としました。開催地の広島は、言 わずと知れたヘリテージの街です。この機会に、余暇ツーリズムの観点で、この論題につい て議論できればと考えております。

「世界遺産と観光」と題する基調講演(富川久美子先生(広島修道大学))、および統一論題セッションにおける報告と討論、そして自由論題は6会場で26本の報告を予定しております。

当日の各会場の Zoom ミーティング ID とパスワードは、参加申込締切(9月20日(火)) 以降、大会前日までに、参加のお申込みがあった方にメールにてお知らせします。多くの方々の参加をお待ち申し上げております。

# 1. 開催概要

日程: 2022年10月1日(土) 9:30~18:00

会場: 広島修道大学(広島県広島市安佐南区大塚東1-1-1)

https://www.shudo-u.ac.jp/ および Zoom によるオンライン

主催: 余暇ツーリズム学会 2022 年度全国大会準備委員会

2. 参加費 3,000 円 (現地参加、オンライン参加とも)

## 3. 参加申込方法

9月20日(火)までに、同封のゆうちょ銀行払込取扱票に必要事項をご記入のうえ、参加費をご送金ください。なお、送金手数料は、各自ご負担ください。

- ※感染症対策のため、現地での参加費お支払いは、できません。
- ※全国大会参加費用の口座は、年会費納入の口座と異なります。ぜひ同封のゆうちょ銀行払込取扱票をご利用ください。

#### 4. その他

- (1) 感染症の状況等により、全面オンライン方式に変更する可能性があります。その場合、 9月20日(火)の夕刻までに、メールにてアナウンスする予定です。
- (2) 昼食、宿泊先については、各自でご用意ください。当日は学食が営業しています。 ぜひご利用ください。
- (3) キャンパス内は全面禁煙です。
- (4) 大会当日、近隣で大規模イベント(Jリーグ試合)が開催される予定です。

#### 5. プログラム \*敬称略

9:30~12:25 【自由論題報告】\*報告 20 分+質疑 10 分

(12:35 ~ 13:10 【理事会】理事・監事各位に別途メールにてご連絡申し上げます)

13:20~14:00 【会員総会】 G 会場 6 号館 1 階 6101 教室

(14:05 ~ 14:10 【理事会】 理事・監事各位に別途メールにてご連絡申し上げます)

14:15~15:25 【基調講演】G会場 6号館1階 6101 教室

「世界遺産と観光」 ・・・・・・・・・・・・・ 富川 久美子 (広島修道大学) (司会:青木章诵(専修大学))

15:30~ 18:00 【統一論題】 G 会場 6 号館 1 階 6101 教室 \*報告各 30 分+討論 60 分 「ヘリテージ・ツーリズムの展望」 座長: 宮田安彦(大妻女子大学)

## - 「「ストーリーを活かす」 - 産業と文化の物語をどう活かすかー」

ヘリテージを観光資源として活用するための方策のうち、その活用の第 1 段階で求められる 有効な発信方法(叙述的発信、情緒価値訴求)に焦点を絞り、豊富な事例をもとに論じる。

> ······ 丁野 朗(公益社団法人日本観光振興協会総合研究所顧問 (文化庁日本遺産審査·評価委員))

# - 「ヘリテージツーリズムと地域活性化への可能性」

ヘリテージを観光資源として活用するための方策のうち、誘客力を獲得した観光地が、観光 の経済済効果をうまく地域に還流させるための方策について論じる。

····· 才原 清一郎 (関東学院大学)

## - 「文化遺産の保護と観光の両立~世界遺産コンサートから姫路城管理運営まで」

ヘリテージを観光資源として活用する場合にヘリテージの価値の保全について懸念される 点(オーバーツーリズムや心無い外国人観光客のマナー違反、本来の価値を正しく伝えない SNS 言説等々)とヘリテージの運営について懸念される点についての対策を論じる。

······ 越智 良典 (東洋大学)

- 計論

# **《自由論題報告》 \* [現地]**:会場、<mark>【オン】</mark>:オンライン での報告予定 \*報告 20 分+質疑 10 分

会場	A 会場	B会場	C 会場	D会場	E 会場	F会場
云伽	6号館2階 6201 教室	6号館2階 6202 教室	6号館2階 6203 教室	6号館2階 6204 教室	6号館2階 6205 教室	6号館2階 6206 教室
座長	板津木綿子(東京大学)	村瀬慶紀(常葉大学)	長谷川惠一(早稲田大学)	安宅真由美(東洋大学)	青木章通(専修大学)	吉岡勉(東洋大学)
9:30	[オン] アジア地域の複数国と	쀘  地酒とは? - 観光の	/	「 <sup>  </sup> ESG 経営推進に向け		
~	日本における余暇活動参加	文脈でその「真正性」認識の		た LCC 事業の貢献 ーもう	への利益を両立させる観光	
10:00	率・参加希望率の比較分析	可能性を探る		一つの「賢い旅」とは一	列車の在り方:JR 九州、JR	
	からみる余暇活動の発展段				四国、えちごトキめき鉄道を	
	階 				事例に	
	山口有次(桜美林大学)	宮田安彦(大妻女子大学)		野村尚司(東洋大学)	藤田知也(北海学園大学)	
10:05	<mark>け)</mark> 沖縄における観光・レジ	ガストロノミー・ツーリズ	「쀞」観光による世界遺産の	[現地] 日本航空(JAL)の		「 <sup>夫夫」</sup> コロナショックの観光へ
10:35	ャー施設のバリアフリー				創意工夫と課題 - 和歌山	の影響に関する国際比較
10.33			よるユニークベニューとして	えた影響~	県における DMO の取り組	
		興の活動について	の価値創造		み	
	小林剛士•	梶谷彩子	越智良典(東洋大学)	髙橋逸平(梅光学院大学)	八島雄士(和歌山大学)	宮島良明(北海学園大学)
	山口有次(桜美林大学)	(お茶の水女子大学)				
10:45	Com CEL CITY IN THE CHAIR AND A					
~ 11:15	後の移動回遊パターン -	ワイン産業活性化へ向けて	域におけるサイクルツーリズ			English Use in the
11.10	宮津市と魚津市の事例から	の一考察	ムに関する考察	*	の意識の考察 - 募集型	
	_			観点から一	企画旅行の分析から -	study of Naoshima Island
	竹田育広(横浜商科大学)	青山容子	八木京子(東洋大学)	河田浩昭(国士舘大学)	手塚美寿々	MAMUTI Maimaitiniyazi (Grad.
		(東洋大学大学院)			(東洋大学大学院)	School of Kanazawa University)
11:20	** * · · · · · · · · · · · · · · · ·				(オン) 観光映像における主体	
11:50	り観光 3.0 の考察			しい観光促進スタイルの検	の移動方向に関する考察	
		する研究	して一	証に関する考察	. L. L.I.N. I	
	山口一弥(USEN-NEXT	川澄厚志(金沢大学)・	井上博文(東洋大学)	横山誠(大阪国際大学)	宮本博文	
	Tourism Design Lab.)	清水一樹(金沢大学大学院)			(東京都立大学大学院)	
11:55		観光者の認知度と需要				
12:25	· ·	からみるスローツーリズムの				
	の観光学的意義	可能性に関する研究	向性に関する一考察		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	会員控室
	小澤考人(東海大学)	清水一樹(金沢大学大学院)・	三浦紘嵩(早稲田大学大学院)・			6号館1階 6104 教室
		川澄厚志(金沢大学)	王志(明治大学)			